

八尾モール株式会社経営状況報告

八尾モール株式会社の経営状況につきまして、ご報告申し上げます。

八尾モール株式会社は、近鉄大阪線高架下及び旧駅跡地の店舗並びに関連用地の建設、管理、運営及び賃貸借並びに経営に関する業務を行うことを目的に、昭和49年8月12日に設立し、現在、高架下店舗数70店舗の賃貸事業を主に、近鉄大阪線八尾駅高架下の周辺地域における商業集積の活性化に努めているところです。

空き店舗数について、第51期末時点で、11店舗となりました。引き続き空き店舗の減少に努め、業績の向上に努めております。

まず初めに、第51期の決算につきまして、別冊決算報告書に基づき、ご報告を申し上げます。

5ページの貸借対照表についてご説明申し上げます。

資産の部につきましては、流動資産4億9,049万6,757円、固定資産3億47万8,508円となり、資産合計は7億9,097万5,265円でございます。

負債の部といたしましては、流動負債3,070万328円、固定負債1億7,361万5,904円で、負債合計は2億431万6,232円でございます。

純資産の部といたしましては、資本金1,000万円、利益剰余金5億7,665万9,033円で、純資産合計5億8,665万9,033円となり、負債、純資産の合計は7億9,097万5,265円でございます。

次に、6ページから7ページまでの損益計算書につきましては、売上高は、新規テナント

の入店による賃料収益の増加等により、2億5,766万1,537円、売上原価は、共同水道光熱費の増加により、1億8,256万3,568円、販売費及び一般管理費は、イルミネーション器具の更新により販促費が増加した一方、今年度は大規模な修繕工事がなかったことによる修繕費の減少等により4,910万1,666円でございます。この結果、営業利益は2,599万6,303円となり、営業外収益100万7,503円を加えた経常利益は、2,700万3,806円でございます。当期純利益といたしましては、固定資産除却損3円、法人税等865万8,273円を差し引いた結果、1,834万5,530円でございます。

なお、8ページの株主資本等変動計算書に記載のとおり、前期繰越利益を加え、配当を差し引いた繰越利益剰余金は3億7,415万9,033円となっております。

続きましては、令和7年10月1日を始期とする第52期の予算および事業計画について、別冊予算及び事業計画書に基づき、ご報告申し上げます。

2ページの予算計画について、ご説明申し上げます。

売上高は2億5,137万円であり、売上原価は1億8,230万円、販売費及び一般管理費は6,080万円、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を除いた営業利益は827万円を計画しております。営業利益に、営業外収益150万円を含めた経常利益は977万円となっております。

以上、八尾モール株式会社の経営状況の報告といたします。